



耳鼻咽喉科
頭頸部外科センター長
鎌田 信悦

一人ひとりの患者さまに最善の治療を！ 圧倒的な技術と経験がつくりだす 確かな希望の光

とうけいぶ 耳鼻咽喉科外来・頭頸部外科センター

● 耳鼻咽喉科外来・頭頸部外科センターのご紹介

当科では花粉症や難聴、中耳炎などの治療を行う、いわゆる一般の耳鼻咽喉科診療はもちろんのこと、耳鼻咽喉科領域の腫瘍＝『頭頸部がん』の診断・治療・手術を専門としているところが特徴です。

『頭頸部がん』には鼻腔がん・副鼻腔がんや舌がん、喉頭がん、咽頭がん、甲状腺がん、耳下腺がんなどが含まれます。顔や首にできる癌ですから、治療をする上で、声・言葉・そしゃく・食事摂取・味覚・嗅覚・視力など、いずれかが失われることも少なくありません。

私どもは、高度の技術と長い経験をもとにして、癌をよく治すこと・日常生活に欠かせない様々な機能を温存することの両立に全力を注いでおります。同じ喉頭がんであっても患者さま一人ひとりの病状は異なります。がんの大きさ・広さ・形や部位も異なります。また、年齢・職業・ご家庭での立場・人生観なども異なります。したがって、その患者さまにとって最適の治療方法もそれぞれ異なります。絶対に手術は嫌だと思ふ方もいれば、声を失っても生命だけは助かりたいと願う方もおられます。私どもは患者さまと十分話し合った上で、最適な治療法を提案致します。さらになん相談（セカンドオピニオン）も広く受け付けております。



● 頭頸部がんの自己判断

肺がんや胃がんなどに比べると頭頸部がんの頻度はそれほど多いとは言えません。しかし、がんは早期発見が重要です。まず、手の平や指で自分の首をなで回してみましょう。皮膚の下にシコリはありませんか？ノドボトケの下が腫れているのは甲状腺の腫瘍かもしれません。声のかすれは喉頭がん、ノドの異物感や咽頭がん、たまには鏡で口の中を観察しましょう。ザラザラした部分はありませんか？

当科の鎌田医師は40年の経験と執刀手術件数が4000例を超える国内屈指の頭頸部がん専門医です。この経験はとてつもない数字であると同時に、頭頸部がんの患者さまにとって確かな希望の光となります。がんの早期発見と治療のお手伝いをさせていただきます。お気軽に診察にお越しください。

当科で扱う腫瘍性疾患など

・頭頸部がん

咽頭がん、喉頭がん、舌がんなどの口腔がん
その他、顔面や頸部の腫瘍

- ・頭頸部腫瘍
- ・耳下腺腫瘍
- ・副咽頭間隙腫瘍
- ・甲状腺腫瘍
- ・サイバーナイフ治療
- ・セカンドオピニオン

【略歴】

1970年 北海道大学医学部 卒業
同附属病院耳鼻咽喉科にて研修。
1973年 癌研究会附属病院に勤務。
1992年 同院、頭頸部部長。
2005年 国際医療福祉大学三田病院 頭頸部腫瘍センター・頭蓋底外科センター長として勤務。
2013年 10月より当院の耳鼻咽喉科・頭頸部外科センター長として着任。